RICOH

imagio MP W4001シリーズ

使用説明書
〈便利な機能〉

安全に正しくお使いいただくために、操作の前には必ず『はじめにお読みください』「安全上のご注意」をお読みください。

目次

1. よく使用する設定を登録する

2. ホーム画面をカスタマイズする

3. ジョブを管理する

4. Web ページを操作画面に表示する（ブラウザー機能）

1. よく使用する設定を登録する

よく使用する設定をプログラムに登録できます。登録した設定は、[プログラム] キーを押して簡単に呼び出せます。

プログラムに設定を登録する

プログラムは機能によって登録できる件数が異なります。

- コピー機能：25 件
- ドキュメントボックス機能：25 件
- ファクス機能：100 件
- スキャナー機能：25 件

プログラムに登録できる設定は、次のとおりです。

コピー機能

カラーモード、原稿種類、コピー濃度、特殊原稿設定、給紙トレイ、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、すこし小さめ、仕上げ、表紙/合紙、編集/カラー、両面/集約/分割、変倍、コピー部数

ドキュメントボックス機能（文書印刷初期画面）

両面印刷左右ひらき、両面印刷上下ひらき、ミニ本、週刊誌、仕上げ、表紙/合紙（「章区切り」の「本文用紙トレイ」を除く）、編集/印字、印刷部数

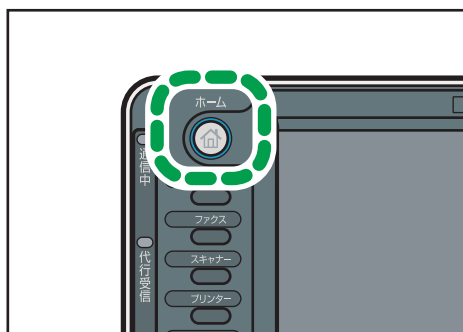
ファクス機能

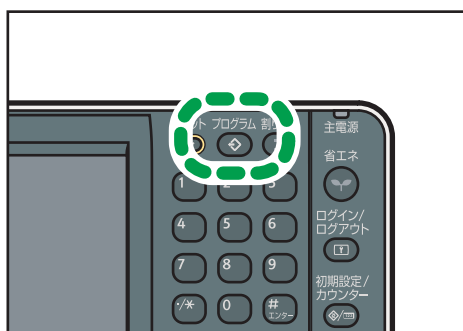
読み取り条件、読み取り濃度、原稿送り、ファイル形式、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、プレビュー、宛先種別、宛先（「フォルダー宛先」を除く）、回線選択、拡張宛先、メモリー送信／直接送信、送信結果レポート、拡張送信（「件名」を除く）

スキャナー機能

読み取り条件、読み取り濃度、原稿送り、ファイル形式／ファイル名（「セキュリティ設定」を除く）、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、プレビュー、本文、件名、セキュリティー、受信確認

ここでは、コピー機能での設定方法を例に説明します。

1
1. 操作部左上の［ホーム］キーを押して、ホーム画面上の［コピー］アイコンを押します。

CJR001

2. 登録する内容を設定します。
3. ［プログラム］キーを押します。

CJT601

4. ［登録］を押します。
5. 登録するプログラムの番号を押します。

6. プログラム名を入力します。
7. ［OK］を押します。
8. ［閉じる］を押します。

補足

- プログラム名として入力できる文字数は、機能によって異なります。
    - コピー機能：全角 17 文字、半角 34 文字
    - ドキュメントボックス機能：全角 17 文字、半角 34 文字
    - ファクス機能：全角 10 文字、半角 20 文字
    - スキャナー機能：全角 17 文字、半角 34 文字
- 設定したプログラムを初期値として登録すると、[プログラム] キーを押して呼び出さなくても、電源を入れた直後、オートクリアしたとき、またはリセットしたときの初期画面の初期値となります。登録のしかたについては、P.15「初期画面に表示される機能を変更する」を参照してください。
- プログラムに登録した給紙トレイが空になったときに、同じサイズの用紙が別のトレイにも設定されているときは、[用紙設定] の [給紙トレイ優先設定：コピー] または [給紙トレイ優先設定：ファクス] で設定した給紙トレイから順に選択されます。詳しくは、『ネットワークの接続/システム初期設定』「システム初期設定」を参照してください。
- 消去または上書きしない限り、電源を切ったり、[リセット] キーを押しても登録した内容は取り消されません。
- ◇が表示されている No.には、すでにプログラムが登録されています。
- コピー、ファクス、スキャナー機能で登録したプログラムをホーム画面に登録し、簡単に呼び出せます。詳しくは、P.8「プログラムのショートカットをホーム画面に登録する」、または P.19「アイコンをホーム画面に追加する」を参照してください。ドキュメントボックス機能で登録したプログラムへのショートカットは、ホーム画面に登録できません。

プログラムの設定例

コピー機能

プログラム名	プログラム内容	効果
エココピー	[両面/集約/分割] で [両面集約] を設定します。	用紙やトナーを節約できます。
日付入り丸秘コピー	[編集/カラー] で [スタンプ印字] の [マル秘] と、[日付印字] を設定します。	コピーにマル秘と日付を印字することで、セキュリティー意識を高められます。
会議資料コピー	[両面/集約/分割] で [両面集約] を設定し、また [仕上げ] で [ステープル] を設定します。	会議資料を効率的にコピーできます。

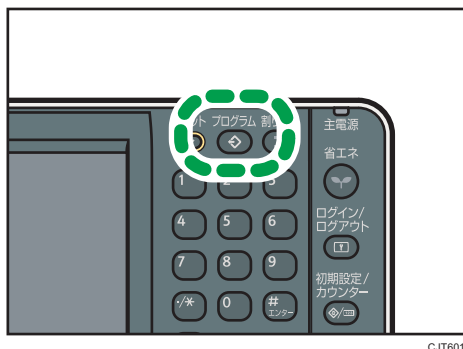
プログラム名	プログラム内容	効果
週刊誌コピー	[両面/集約/分割] で [週刊誌] を設定し、また [仕上げ] で [ステープル中とじ] を設定します。	用紙を節約できます。また、外部に委託していた冊子作成などの印刷業務を、自社で行えます。
サイズ統一コピー	[特殊原稿設定] で [サイズ混載] を選択し、また初期画面で [用紙指定変倍] を選択します。	サイズを統一できるので、文書を整理しやすくなります。
社名付きコピー	[編集/カラー] で [ユーザースタンプ印字] を設定します。	製造業や建設業などで使用する図面のコピーに社名を印字できます。ユーザースタンプは事前に登録しておいてください。
サムネイルコピー	[両面/集約/分割] で [片面集約] を設定します。	最大 8 ページの原稿を用紙の片面にまとめられるので、用紙を節約できます。

スキャナー機能

プログラム名	プログラム内容	効果
かんたん PDF スキャン	[読み取り条件] で [フルカラー：文字・写真] を選択します。[ファイル形式／ファイル名] の [ファイル形式] に [PDF] を選択し、また [ファイル名] に「大阪支社：日報」のような業務内容を入力します。	文書を効率的にスキャンできます。
高圧縮 PDF スキャン	[読み取り条件] で [フルカラー：文字・写真] を選択し、[ファイル形式／ファイル名] で [高圧縮 PDF] を選択します。	スキャンしたファイルのデータ容量を抑えて、データを送信、保存できます。
長期保管スキャン	[ファイル形式／ファイル名] で [PDF/A] を選択します。	長期保管に適した「PDF/A」のファイル形式で、文書を簡単に電子化できます。
サイズ統一スキャン	[読み取り条件] を選択します。[読み取りサイズ] で [サイズ混載] を選択し、また [編集] の [編倍] で仕上がりの用紙サイズを指定します。	再出力するときに、サイズを統一する設定を省略できます。
デジタル署名スキャン	[ファイル形式／ファイル名] で [ファイル形式] に [PDF]、[高圧縮 PDF]、または [PDF/A] を選択し、また [デジタル署名] を設定します。	契約書のような重要書類に電子署名を付与し、改ざんを検知できます。

プログラム名	プログラム内容	効果
ファイル分割スキャン	［原稿送り］で［分割枚数指定］を設定します。	複数ページの原稿を指定ページ数で分割して送信できます。
高解像度スキャン	TIFF 形式で保存するように設定します。また、［読み取り条件］で解像度を高く設定します。	データ容量は大きくなりますが、原本に近い形でデータを残せます。
大量原稿スキャン	［原稿送り］で［大量原稿］を選択します。	量の多い原稿を数回に分けて読み取り、1 回で文書を送信できます。

ファクス機能

プログラム名	プログラム内容	効果
送信結果通知ファクス	初期画面で［プレビュー］を選択し、また［拡張送信］で［送信結果メール通知］を設定します。	送信内容に誤りがないか、送信の前後で確認できます。
時刻指定ファクス送信	［拡張送信］で［時刻指定送信］を設定します。	決まった時刻にファクスを送信できます。
部門別ファクス送信	［拡張送信］で［発信元名称印字］を設定します。	相手先が発信元名称による転送を設定しているときなどに設定しておきます。

補足

- 装着しているオプションによっては、登録できない機能があります。詳しくは、『本機のご利用にあたって』「オプションが必要な機能一覧」を参照してください。
- プログラム名は例です。目的に合わせて、変更してください。
- お客様の業務内容や読み取る文書の種類によっては、プログラム登録が適さないことがあります。

プログラムのショートカットをホーム画面に登録する

1

コピー、ファクス、スキャナー機能で登録したプログラムのショートカットをホーム画面に登録できます。ショートカットを登録すれば、プログラムをワンタッチで呼び出すことができます。

1. コピー、ファクス、またはスキャナー機能の画面を表示させて、[プログラム]キーを押します。

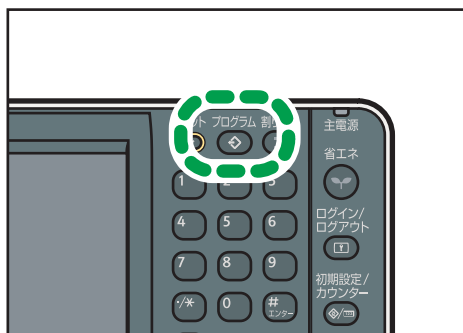
2. [ホームに登録]を押します。
3. ホーム画面にショートカットを追加するプログラムを選択します。
4. [登録する]を押します。
5. [閉じる]を押します。

補足

- ドキュメントボックス機能で登録したプログラムへのショートカットは、ホーム画面に登録できません。
- ホーム画面については、P.17「ホーム画面の種類とカスタマイズ」を参照してください。
- 🏠が表示されているプログラムは、ショートカットがホーム画面に登録されています。
- 機能アイコンとショートカットアイコンは合計して 72 個まで登録できます。登録数が上限に達しているときは、不要なショートカットを削除してください。詳しくは、P.25「ホーム画面のアイコンを消去する」を参照してください。
- 新しく登録したショートカットアイコンは、最後尾のショートカットアイコンの隣に追加されます。アイコンが 72 番目の位置に登録されているときは、最初のページから順番に空いている場所に登録されます。
- 初期設定や Web Image Monitor を使用して、ショートカットを登録できます。詳しくは、P.19「アイコンをホーム画面に追加する」を参照してください。

- ショートカットアイコンの位置を変更できます。詳しくは、P.23「ホーム画面のアイコンを並べ替える」を参照してください。

プログラムのショートカットをホーム画面から削除する

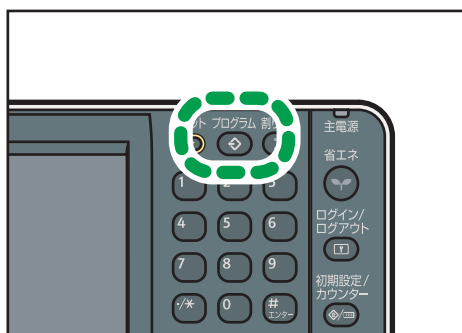
1. コピー、ファクス、またはスキャナー機能の画面を表示させて、［プログラム］キーを押します。

2. ［ホームに登録］を押します。
3. ショートカットを削除するプログラムの番号を押します。
4. ［削除する］を押します。
5. ［閉じる］を押します。

補足

- が表示されているプログラムは、ショートカットがホーム画面に登録されています。
- ホーム画面からプログラムを削除しても、プログラム自体は削除されません。
- デフォルトホーム画面からショートカットを削除しても、ユーザー別ホーム画面からは削除されません。ユーザー別ホーム画面からショートカットを削除しても、デフォルトホーム画面からは削除されません。デフォルトホーム画面、およびユーザー別ホーム画面については、P.17「ホーム画面の種類とカスタマイズ」を参照してください。

プログラムを呼び出す

登録したプログラムの内容を呼び出して、その状態で操作できます。

1. コピー、ドキュメントボックス、ファクス、またはスキャナー機能の画面を表示させて、[プログラム] キーを押します。

2. [呼び出し] が選択されていることを確認します。
3. 呼び出すプログラムの番号を押します。

補足

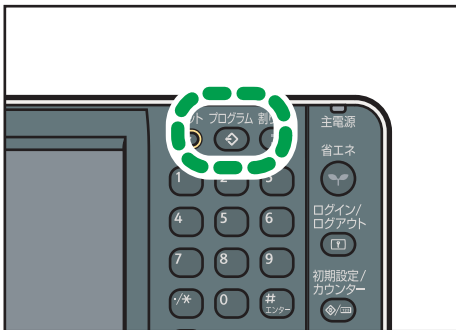
- プログラムを登録している No.には、⇨が表示されます。
- プログラムを使用するときは、それまでの設定が解除されます。
- プログラムに送信の相手先や読み取り条件を登録していないときは、プログラムを選択したあとに、設定してください。
- アドレス帳の内容を変更しても、プログラムに登録した宛先の内容は変更されません。

1

プログラムの内容を変更する

補足

- ホーム画面にショートカットを作成したプログラムの内容を変更すると、ホーム画面のショートカットの内容も変更されます。

プログラムの設定を変更する

プログラムの内容を変更し、もとのプログラムを上書きできます。

1. **プログラムを呼び出します。**

   詳しくは、P.11「プログラムを呼び出す」を参照してください。

2. **登録する内容を設定します。**
3. **［プログラム］キーを押します。**

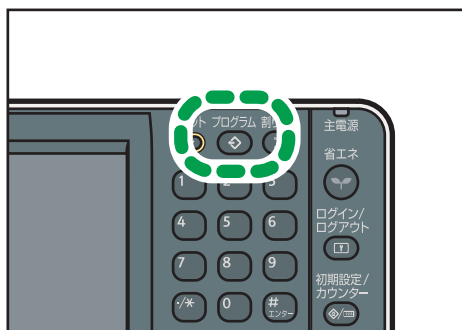
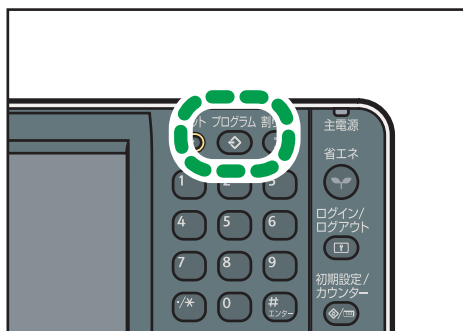
CJT601

4. **［登録］を押します。**
5. **変更するプログラムの番号を押します。**
6. **［登録する］を押します。**
7. **プログラム名を入力します。**
8. **［OK］を押します。**
9. **［閉じる］を押します。**

補足

- プログラムを上書きしたとき、もとの設定は消去されます。
- 変更したプログラムを新しいプログラムとして登録できます。［未登録］が表示されているプログラム番号を押してください。

プログラム名を変更する

1. コピー、ドキュメントボックス、ファクス、またはスキャナー機能の画面を表示させて、[プログラム] キーを押します。

2. [名称変更] を押します。
3. 変更するプログラムの番号を押します。
4. [変更する] を押します。
5. プログラム名を入力します。
6. [OK] を押します。
7. [閉じる] を押します。

1

プログラムを消去する

1. コピー、ドキュメントボックス、ファクス、またはスキャナー機能の画面を表示させて、[プログラム] キーを押します。

2. [消去] を押します。
3. 消去するプログラムの番号を押します。
4. [消去する] を押します。
5. [閉じる] を押します。

補足

- ホーム画面にショートカットを作成したプログラムを消去すると、ホーム画面のショートカットも消去されます。

初期画面に表示される機能を変更する

電源を入れた直後、オートクリアしたとき、またはリセットしたときに表れる画面（初期画面）に表示される設定を変更します。

初期値として登録できる設定は、次のとおりです。

コピー機能

カラーモード、原稿種類、コピー濃度、特殊原稿設定、給紙トレイ、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、すこし小さめ、仕上げ、表紙/合紙、編集/カラー、両面/集約/分割、変倍、コピー部数

ドキュメントボックス機能

- 文書印刷初期画面

  両面印刷左右ひらき、両面印刷上下ひらき、ミニ本、週刊誌、仕上げ、表紙/合紙（「章区切り」の「本文用紙トレイ」を除く）、編集/印字、印刷部数

- 原稿読み取り初期画面

  カラーモード、原稿種類、コピー濃度、特殊原稿設定、給紙トレイ、すこし小さめ、文書情報（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、編集/カラー、両面/集約、変倍

ファクス機能

読み取り条件、読み取り濃度、原稿送り、ファイル形式、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、プレビュー、宛先種別、回線選択、メモリー送信／直接送信、送信結果レポート、拡張送信（「件名」を除く）

スキャナー機能

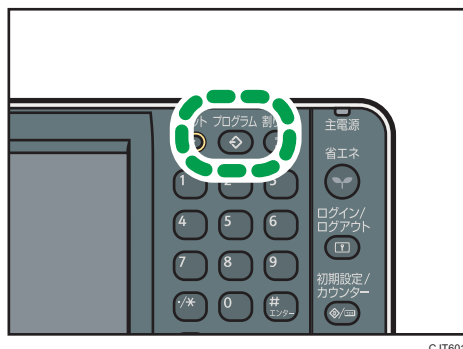
読み取り条件、読み取り濃度、原稿送り、ファイル形式／ファイル名（「セキュリティ設定」を除く）、文書蓄積（「ユーザー名」、「パスワード」を除く）、プレビュー、本文、件名、セキュリティー、受信確認

ここでは、コピー機能での設定方法を例に説明します。

1. コピー画面で、登録する機能を設定します。

1

2. ［プログラム］キーを押します。

CJT601

3. ［初期値として登録］を押します。

4. ［登録］を押します。

5. ［登録する］を押します。

補足

- 初期画面の初期値を工場出荷時の状態に戻すときは、手順 4 で［工場出荷時に戻す］を押して、［戻す］を押してください。
- 初期画面の初期値は、通常画面と簡単画面で別々に登録できます。

2. ホーム画面をカスタマイズする

よく使用するプログラムや Web ページへのショートカットをホーム画面に登録できます。ショートカットアイコンを押すと、プログラムや Web ページを簡単に呼び出せます。また、機能アイコンやショートカットアイコンを使用しやすいように並べ替えられます。

ホーム画面の種類とカスタマイズ

ホーム画面には各機能のアイコンが表示されます。アイコンを押すと、各機能の画面が表示されます。ホーム画面の見かたについては、『本機のご利用にあたって』「ホーム画面の見かた」を参照してください。

認証機能の設定によって、ホーム画面には次の 2 種類があります。

デフォルトホーム画面

認証機能を設定していないとき、または認証機能を設定しているときに管理者でログインしたときのホーム画面です。デフォルトホーム画面は、ユーザー別ホーム画面の初期画面になります。デフォルトホーム画面をカスタマイズしたときは、ユーザー別ホーム画面の初期画面も変更されます。

ユーザー別ホーム画面

ユーザーごとのホーム画面です。ユーザー別ホーム画面を使用するには、認証機能の設定が必要です。ユーザー別ホーム画面の使用を制限できます。詳しくは、『セキュリティーガイド』を参照してください。

ホーム画面は、使用しやすいようにカスタマイズできます。デフォルトホーム画面、およびユーザー別ホーム画面を個別にカスタマイズできます。デフォルトホーム画面は、プログラム、初期設定、または Web Image Monitor からカスタマイズします。ユーザー別ホーム画面はプログラム、または Web Image Monitor からカスタマイズします。カスタマイズできる内容は下記のとおりです。

アイコンの追加

よく使用するプログラムや Web ページへのショートカットをホーム画面に登録できます。追加したショートカットアイコンは、ホーム画面に表示されます。ショートカットアイコンを押すと、プログラムや Web ページが簡単に呼び出せます。詳しくは、P.19「アイコンをホーム画面に追加する」を参照してください。

アイコンの並べ替え

機能アイコンやショートカットアイコンの順序を並べ替えられます。詳しくは、P.23「ホーム画面のアイコンを並べ替える」を参照してください。

画像の登録

ホーム画面の右上にお好みの画像を表示できます。詳しくは、P.27「ホーム画面に画像を表示する」を参照してください。

補足

- 本機の設定によっては、ユーザー別ホーム画面を使用できません。詳しくは、『セキュリティーガイド』を参照してください。
- ユーザー別ホーム画面をカスタマイズしても、デフォルトホーム画面は変更されません。
- ユーザー別ホーム画面を作成したあと、デフォルトホーム画面をカスタマイズしても、すでに登録したユーザー別ホーム画面の設定は変更されません。

アイコンをホーム画面に追加する

コピー、ファクス、スキャナー機能で登録したプログラムやお気に入りに設定した Web ページへのショートカットをホーム画面に登録できます。

ホーム画面から削除した機能や Embedded Software アプリケーションのアイコンなども再表示できます。

補足

- ドキュメントボックス機能で登録したプログラムへのショートカットは、ホーム画面に登録できません。
- ショートカットの名称は、通常画面で全角 16 文字（半角 32 文字）まで表示できます。全角 17 文字（半角 33 文字）以上のときは、16 文字目（32 文字目）が「...」で表示されます。簡単画面では全角 15 文字（半角 30 文字）まで表示できます。全角 16 文字（半角 31 文字）以上のときは、15 文字目（30 文字目）が「...」で表示されます。
- プログラムを作成する方法は、P.3「プログラムに設定を登録する」を参照してください。
- Web ページをお気に入りに登録する方法は、P.51「お気に入りを設定する」を参照してください。
- 「ユーザー用お気に入り」に登録した Web ページへのショートカットはホーム画面に登録できません。ショートカットを登録するには、「機器共通お気に入り」に Web ページを登録してください。お気に入りの種類については、P.51「お気に入りを設定する」を参照してください。
- プログラム画面からショートカットを登録する方法は、P.8「プログラムのショートカットをホーム画面に登録する」を参照してください。
- 機能アイコンとショートカットアイコンは合計して 72 個まで登録できます。登録数が上限に達しているときは、不要なアイコンを消去してください。詳しくは、P.25「ホーム画面のアイコンを消去する」を参照してください。
- アイコンの位置を変更できます。詳しくは、P.23「ホーム画面のアイコンを並べ替える」を参照してください。

Web Image Monitor を使用してアイコンをホーム画面に登録する

ここでは、プログラムをホーム画面に登録する方法を例に説明します。

1. **Web Image Monitor を起動します。**

   起動方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

2. Web Image Monitor に管理者としてログインします。

ログイン方法は、『セキュリティーガイド』を参照して下さい。

3. [機器の管理]をポイントし、[機器のホーム画面の管理]をクリックします。

4. [アイコンの編集]をクリックします。

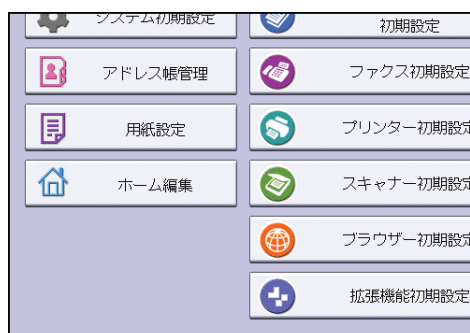
5. 追加する位置の[+アイコンを追加できます。]をポイントし、[+追加]をクリックします。

6. 追加する機能アイコン、またはショートカットアイコンを選択し、[OK]をクリックします。

7. [確定]をクリックします。

8. [OK]を 2 回クリックします。

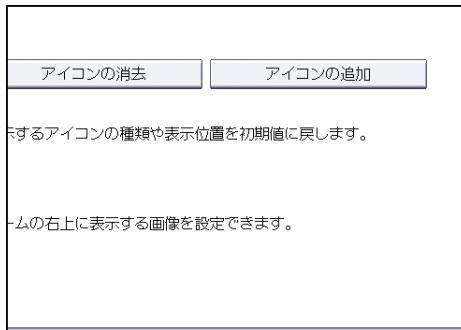
初期設定からアイコンをホーム画面に登録する

ここでは、コピープログラムへのショートカットをホーム画面に登録する方法を例に説明します。

1. プログラムを登録します。

2. [初期設定/カウンター]キーを押します。

CJR003

3. [ホーム編集]を押します。

4. ［アイコンの追加］を押します。

5. ［プログラム］タブを押します。

6. ［コピープログラム］が選択されていることを確認します。

7. 追加するプログラムを選択します。

2

8. ［空白］が表示されている位置を選択します。

9. ［OK］を押します。

10. ［初期設定/カウンター］キーを押します。

- 簡単画面でのアイコンの位置を確認するときは、画面右上のを押してください。

ホーム画面のアイコンを並べ替える

ホーム画面の機能アイコンやショートカットアイコンを使用しやすいように選べ替えられます。

補足

- 1ページに表示できるアイコンの数は画面によって異なります。簡単画面では8個、通常画面では12個のアイコンを表示できます。
- アイコンの並び順は、通常画面と簡単画面で同じです。通常画面で1ページ目の右下に表示されているアイコンは、簡単画面では2ページ目の右上に表示されます。
- アイコンの移動画面には、装着していないアプリケーションのアイコンも表示されます。それらのアイコンを並べ替えることはできますが、ホーム画面には表示されません。

Web Image Monitorを使用してアイコンを並べ替える

1. **Web Image Monitorを起動します。**

   起動方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Webブラウザーを使う」を参照してください。

2. **Web Image Monitorに管理者としてログインします。**

   ログイン方法は、『セキュリティーガイド』を参照して下さい。

3. **[機器の管理]をポイントし、[機器のホーム画面の管理]をクリックします。**
4. **[アイコンの編集]をクリックします。**
5. **移動させるアイコンをドラッグし、移動先の上で離します。**
6. **[確定]をクリックします。**
7. **[OK]を2回クリックします。**

補足

- 移動先に別のアイコンがすでに登録されているときは、アイコンの位置が入れ替わります。
- アイコンを別のページに移動させるときは、画面右側に表示されているサムネール上の移動先ページにアイコンをドラッグします。ページが切り替わったら、移動先の上でアイコンを離します。

初期設定からアイコンを並べ替える

1. [初期設定/カウンター] キーを押します。

2. [ホーム編集] を押します。
3. [アイコンの移動] を押します。
4. 移動させるアイコンを選択します。
5. [空白] が表示されている位置を選択します。
6. [閉じる] を押します。
7. [初期設定/カウンター] キーを押します。

補足

- 移動先に別のアイコンがすでに登録されているときは、アイコンの位置が入れ替わります。
- 簡単画面でのアイコンの位置を確認するときは、画面右上のを押してください。

ホーム画面のアイコンを消去する

不要な機能アイコンやショートカットアイコンを削除し、使用するアイコンだけを表示できます。

補足

- ホーム画面から各機能やプログラムへのを消去しても、機能やプログラム自体は消去されません。
- プログラム画面からでも、ショートカットアイコンを消去できます。詳しくは、P.10「プログラムのショートカットをホーム画面から削除する」を参照してください。

Web Image Monitorを使用してアイコンを消去する

1. **Web Image Monitorを起動します。**

   起動方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Webブラウザーを使う」を参照してください。

2. **Web Image Monitorに管理者としてログインします。**

   ログイン方法は、『セキュリティーガイド』を参照して下さい。

3. **[機器の管理]をポイントし、[機器のホーム画面の管理]をクリックします。**
4. **[アイコンの編集]をクリックします。**
5. **消去するアイコンをドラッグし、画面左側に表示されているゴミ箱の上で離します。**
6. **[確定]をクリックします。**
7. **[OK]を2回クリックします。**

初期設定からアイコンを消去する

1. ［初期設定/カウンター］キーを押します。

CJR003

2. ［ホーム編集］を押します。
3. ［アイコンの消去］を押します。
4. 消去するアイコンを選択します。
5. ［実行］を押します。
6. ［初期設定/カウンター］キーを押します。

ホーム画面に画像を表示する

ホーム画面に企業ロゴなどの画像を表示できます。

画像は次のフォーマットで保存してください。

ファイル形式

JPEG

画素数

324 × 66 pixel

ファイル上限サイズ

45 KB

補足

- デフォルトホーム画面で設定した画像は、すべてのユーザー別ホーム画面でも表示されます。ユーザー別ホーム画面では、画像を変更できません。

Web Image Monitor を使用してホーム画面に画像を表示する

1. **Web Image Monitor を起動します。**

   起動方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

2. **Web Image Monitor に管理者としてログインします。**

   ログイン方法は、『セキュリティーガイド』を参照して下さい。

3. **[機器の管理]をポイントし、[機器のホーム画面の管理]をクリックします。**
4. **[ホーム画面設定]をクリックします。**
5. **[画像の設定]ボックスで、[表示する]を選択します。**
6. **[参照]をクリックし、ファイルを選択します。**
7. **[OK]をクリックします。**

補足

- 画像を変更するときは、手順 5 で[他の画像を選択する]をクリックし、別の画像を選択してください。
- 画像を消去するときは、手順 5 で[消去する]をクリックし、[OK]を 2 回クリックしてください。

初期設定からホーム画面に画像を表示する

初期設定から画像を表示するときは、SD カードからダウンロードします。パスとファイル名を次のように設定してください。

ファイル格納場所

(root):¥custom_ui¥image

ファイル名

insert

1. 本体操作部の SD スロットに SD カードをセットします。

SD カードをセットする方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り付ける」を参照してください。

2. [初期設定/カウンター] キーを押します。

CJR003

3. [ホーム編集] を押します。

4. [ホーム画像の設定] を押します。

5. [ホーム画像を表示] を押します。

6. [実行] を押します。

7. [初期設定/カウンター] キーを押します。

8. SD カードを取り外します。

SD カードを取り外す方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り外す」を参照してください。

補足

- 画像を消去するときは、手順 5 で [ホーム画像を消去] を押します。

ホーム画面を初期状態に戻す

デフォルトホーム画面を初期状態に戻すときは、本体操作部で操作します。デフォルトホーム画面を初期化すると、工場出荷時の状態に戻ります。

ユーザー別ホーム画面を初期状態に戻すときは、Web Image Monitor から操作します。ユーザー別ホームを初期化すると、デフォルトホーム画面の状態に戻ります。

補足

- Embedded Software Architecture アプリケーションをインストールしているときは、初期状態に戻しても、アプリケーションアイコンは消去されません。

Web Image Monitor を使用してホーム画面を初期状態に戻す

1. Web Image Monitor を起動します。

起動方法は、『ネットワークの接続/システム初期設定』「Web ブラウザーを使う」を参照してください。

2. Web Image Monitor に管理者としてログインします。

ログイン方法は、『セキュリティーガイド』を参照して下さい。

3. [機器の管理] をポイントし、[機器のホーム画面の管理] をクリックします。

4. [アイコンを初期値に戻す] をクリックします。

5. [OK] を 2 回クリックします。

初期設定からホーム画面を初期状態に戻す

1. [初期設定/カウンター] キーを押します。

2. [ホーム編集] を押します。

3. [アイコンを初期値に戻す] を押します。

4. ［実行］を押します。

5. ［初期設定/カウンター］キーを押します。

3. ジョブを管理する

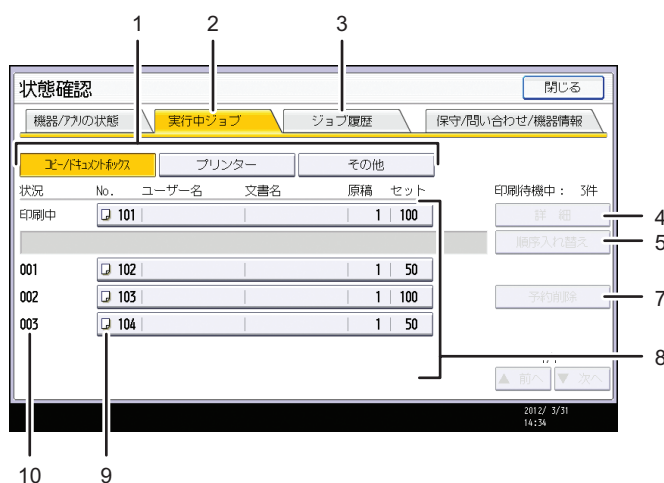
蓄積されたジョブを管理できます。

ジョブを管理する画面の種類

コピー、ドキュメントボックス、プリンターなどの機能から印刷すると、データは一時的に本機に記憶され、順番に実行されます。状態確認画面やジョブ一覧画面で、蓄積されたジョブを管理することができます。

たとえば、設定を間違えたジョブを取り消したい、急ぎの文書を先に印刷したいなど、さまざまな状況に対応できます。

ジョブ一覧機能は、割り込みコピー中は使用できません。

スキャナー機能、ファクス機能から印刷した文書はジョブ一覧で表示されません。

ここでは、状態確認画面やジョブ一覧画面で表示される画面とアイコンについて説明します。

初期設定の［印刷優先機能設定］で［予約順印刷］を選択しているかどうかで、表示される画面が異なります。本機の設定については、『ネットワークの接続/システム初期設定』「システム初期設定」を参照してください。

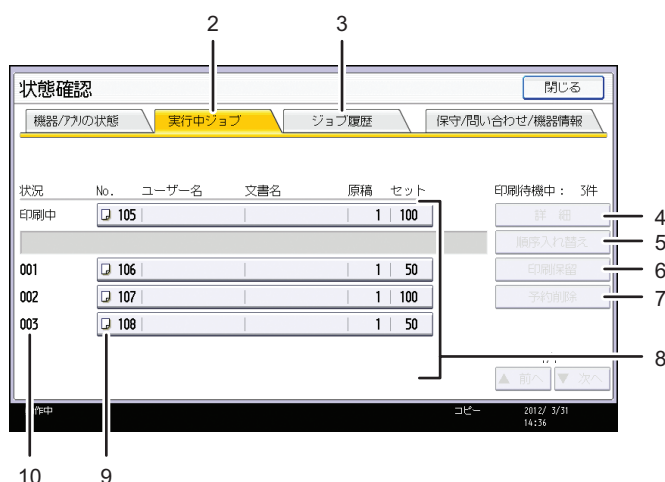
状態確認画面

この画面を表示するには、［状態確認］キーを押し、［実行中ジョブ］タブを押します。この画面を開いている間も、ジョブは進行します。

- ［予約順印刷］を選択していないとき

  機能ごとにジョブ一覧を表示します。

- ［予約順印刷］を選択しているとき

  すべての機能のジョブ一覧を印刷順に表示します。

1. [コピー/ドキュメントボックス]、[プリンター]、[その他]

   機能ごとにジョブリストを切り替えます。

2. [実行中ジョブ] タブ

   実行中、待機中のジョブが表示されます。

3. [ジョブ履歴]

   ジョブの履歴が表示されます。印刷が終了したジョブの内容を確認できます。

4. [詳細]

   選択したジョブの内容を表示できます。

5. [順序入れ替え]

   選択したジョブの順序を入れ替えます。

6. [印刷保留]

   選択したジョブの印刷を保留します。

7. [予約削除]

   選択したジョブを削除します。

8. ジョブ一覧

   ジョブ一覧が表示されます。

9. 印刷した機能のアイコン

   ：コピー機能で印刷するジョブ

   ：プリンター機能で印刷するジョブ

   ：ドキュメントボックス機能で印刷するジョブ

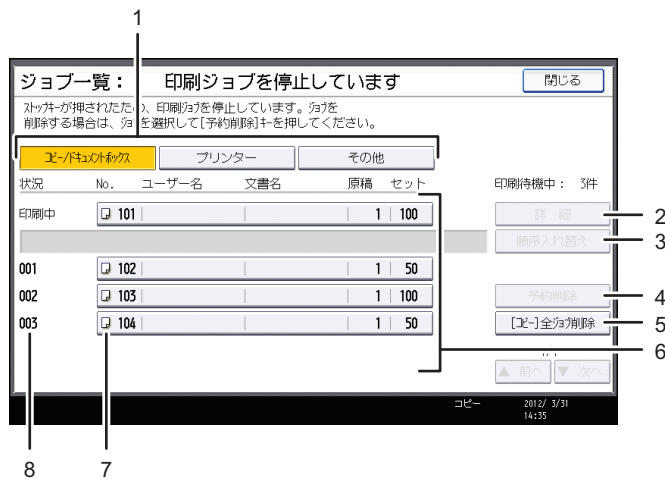
   ：Ridoc Desk Navigator または Web Image Monitor で印刷するジョブ

10. 予約番号

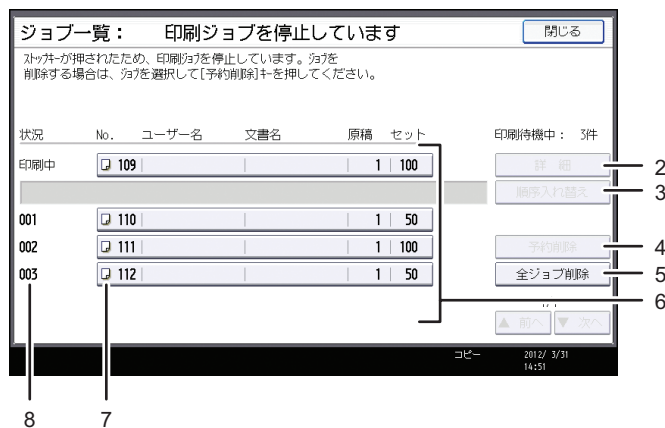
   ジョブの予約番号が表示されます。

ジョブ一覧画面

この画面を表示するには、［ストップ］キーを押し、［ジョブ一覧］を押します。この画面を開いている間は、ジョブは中断されます。

- ［予約順印刷］を選択していないとき

  機能ごとにジョブ一覧を表示します。

- ［予約順印刷］を選択しているとき

  すべての機能のジョブ一覧を印刷順に表示します。

1. **［コピー/ドキュメントボックス］、［プリンター］、［その他］**

   機能ごとにジョブリストを切り替えます。

2. **［詳細］**

   選択したジョブの内容を表示できます。

3. [順序入れ替え]

選択したジョブの順序を入れ替えます。

4. [予約削除]

選択したジョブを削除します。

5. [全ジョブ削除]

すべてのジョブを削除します。

6. ジョブ一覧

ジョブ一覧が表示されます。

7. 印刷した機能のアイコン

：コピー機能で印刷するジョブ

：プリンター機能で印刷するジョブ

：ドキュメントボックス機能で印刷するジョブ

：Ridoc Desk Navigator または Web Image Monitor で印刷するジョブ

8. 予約番号

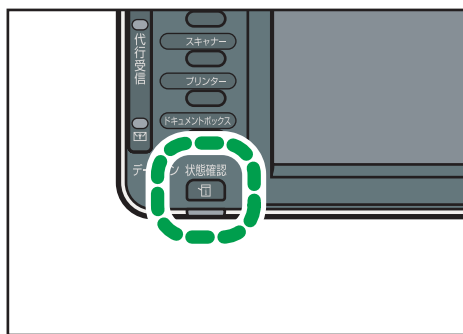
ジョブの予約番号が表示されます。

補足

- ユーザー認証を設定しているときは、ログインしているユーザーのジョブだけが表示されます。

ジョブの内容を確認する

ここでは、状態確認画面でジョブの内容を確認する方法を例に説明します。

1. ［状態確認］キーを押します。

CJX001

2. ［実行中ジョブ］タブを押します。
3. ［コピー/ドキュメントボックス］、［プリンター］、または［その他］を押します。
4. 内容を確認するジョブを選択します。
5. ［詳細］を押し、内容を確認します。
6. ［閉じる］を 2 回押します。

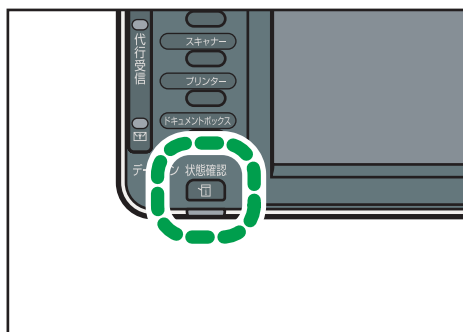
補足

- ジョブ一覧画面でもジョブの内容を確認できます。ジョブが実行中に［ストップ］キーを押します。［ジョブ一覧］を押して、手順 3 から操作してください。

3

ジョブの順序を入れ替える

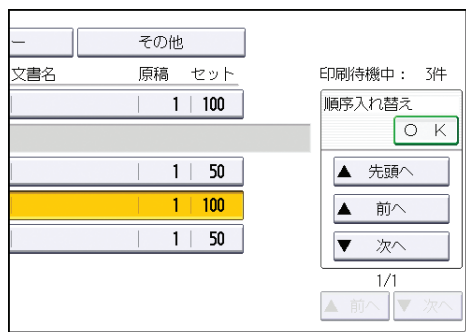
ここでは、状態確認画面でジョブの順序を入れ替える方法を例に説明します。

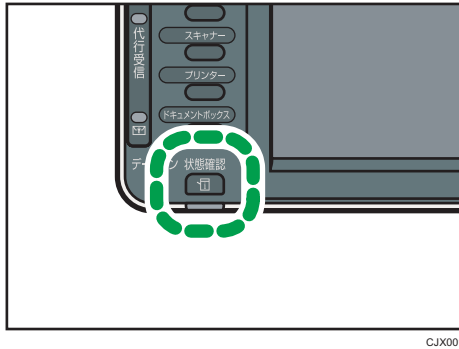
1. [状態確認] キーを押します。

2. [実行中ジョブ] タブを押します。

3. [コピー/ドキュメントボックス]、[プリンター]、または [その他] を押します。

4. 順序を変更するジョブを選択します。

5. [順序入れ替え] を押します。

6. [▲先頭へ]、[▲前へ]、または [▼次へ] を押して、順序を入れ替えます。

7. [OK] を押します。

8. [閉じる] を押します。

補足

- ジョブ一覧画面でもジョブの順序を変更できます。ジョブが実行中に [ストップ] キーを押します。[ジョブ一覧] を押して、手順 3 から操作してください。

ジョブの印刷を保留する

［予約順印刷］を選択しているときだけ使用できる機能です。

1. ［状態確認］キーを押します。

2. ［実行中ジョブ］タブを押します。
3. 印刷を保留するジョブを選択します。
4. ［印刷保留］を押します。

   選択したジョブ以降のジョブがすべて保留となります。印刷が保留中のジョブの左に、「保留中」が表示されます。

5. ［閉じる］を押します。

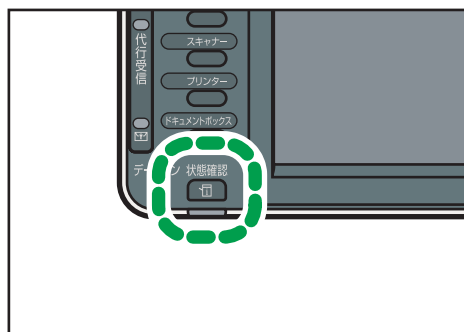
補足

- 印刷を再開するには、［印刷再開］を押します。

3

ジョブを削除する

ここでは、状態確認画面でジョブを削除する方法を例に説明します。

1. ［状態確認］キーを押します。

CJX001

2. ［実行中ジョブ］タブを押します。
3. ［コピー/ドキュメントボックス］、［プリンター］、または［その他］を押します。
4. 予約を削除するジョブを選択します。

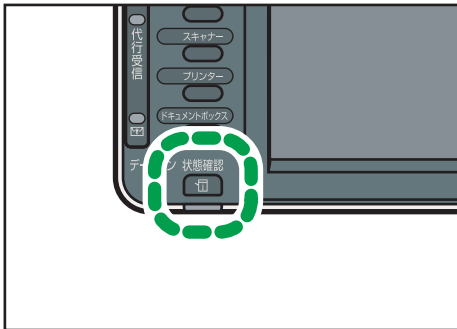
   複数の文書を削除するときは、削除する文書をすべて選択します。
5. ［予約削除］を押します。
6. ［削除する］を押します。
7. ［閉じる］を押します。

補足

- ジョブ一覧画面でもジョブを削除できます。ジョブが実行中に［ストップ］キーを押します。［ジョブ一覧］を押して、手順3から操作してください。
- ジョブ一覧画面では、すべてのジョブを簡単に削除できます。機能によって表示されるキーが異なります：[［コピー］全ジョブ削除]、[［プリンター］全ジョブ削除]、[［その他］全ジョブ削除]。［予約順印刷］を選択しているときは、［全ジョブ削除］が表示されます。

ジョブの履歴を確認する

印刷が終了したジョブの履歴を確認できます。また、印刷が終了したジョブの内容も確認できます。

1. [状態確認] キーを押します。

2. [ジョブ履歴] を押します。
3. [コピー/ドキュメントボックス]、[プリンター]、または [その他] を押します。

   今までに実行したジョブの一覧が表示されます。
4. 内容を確認するジョブを選択します。
5. [詳細] を押し、内容を確認します。
6. [閉じる] を 2 回押します。

補足

- [コピー/ドキュメントボックス]、[プリンター]、[その他] のカテゴリー別で、最新 100 件のジョブ履歴が表示されます。表示順は、ジョブが終了した順番ではなく、ログが作成された順番になります。

3

4. Web ページを操作画面に表示する（ブラウザー機能）

本機の操作部にサーバー製品から取得した情報（HTML）を Web ページとして表示できます。本書では、このような機能のことをブラウザー機能と呼びます。また、表示した Web ページや PDF をそのまま印刷できます。

ブラウザー機能を使用する前に

ブラウザー機能を使用する前に確認していただきたい事項を説明します。

4

ブラウザー機能のセキュリティーを確認する

Web ブラウザーとサーバー間の通信は盗聴されたり、改ざんされたりする可能性があります。

個人情報の送受信や拡張 JavaScript を利用した機密文書のスキャン送信などで機密情報の漏洩が心配な場合は、通信データの暗号化が確実に行われること、また、接続先が正当な Web サイトであることを確認してください。

通信経路が暗号化されているか確認する

通信経路が暗号化されているかどうかは URL の表示で確認できます。

通信が暗号化されているときは、URL が「https」から始まり、また、URL バーの色が変わります。

正当な Web サイトに接続しているか確認する

目的の Web サイトにアクセスしているかどうか確認するには、画面の上部に表示されている URL を確認してください。

暗号化されている Web サイトでも、正当な Web サイトかどうかサーバー証明書を確認してください。次のことを確認します。

- 発行者が信頼のおける機関かどうか
- 発行先（URL）と画面の上部に表示されている URL が一致しているか
- 証明書の期限が切れていないか

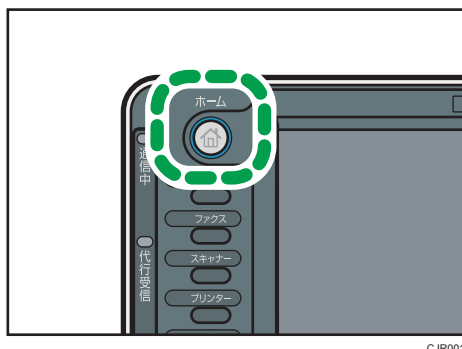
サーバー証明書を表示する方法については、P.49「サーバー証明書を表示する」を参照してください。

また接続先の Web サイトのセキュリティーに問題があるときは、メッセージが表示されるときがあります。「このサイトのセキュリティーには問題があります。」と表示されたときは、接続しようとしている Web サイトを閲覧しないことをお勧めします。

ブラウザー機能の制限

- Flash®を利用した Web サイトの表示には対応していません。
- Java アプレットには対応していません。
- 動画の再生には対応していません。
- 本機のブラウザー機能に対応していない Web サイトは、正しく表示されない可能性があります。
- PDF ファイルなどの、アプリケーションで作成したファイルは、本機のブラウザー機能を利用した閲覧に対応していません。
- フレーム分割された Web サイトは、印刷できません。

Web ページを操作画面に表示する

1. 操作部左上の［ホーム］キーを押して、ホーム画面上の［ブラウザー］アイコンを押します。

ブラウザー機能の画面が表示されます。

2.［入力］を押します。

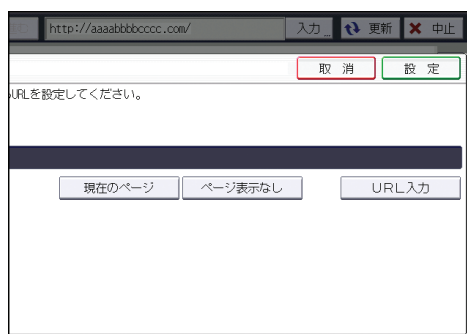
3. 表示する Web ページの URL を入力し、［OK］を押します。

Web ページが表示されます。

補足

- ブラウザー機能の画面の見かたについては、『本機のご利用にあたって』「ブラウザー機能の画面の見かた」を参照してください。
- 最初に表示する Web ページを変更できます。また、Web ページの表示設定を変更できます。詳しくは、P.44「Web ページの表示設定を変更する」を参照してください。
- ブラウザー機能の設定を確認したり変更したりするときは、P.47「ブラウザー機能の設定を確認する」を参照してください。
- 認証機能を設定して管理者でログインしているときは、［⚙］を押して、設定を変更することはできません。管理者のときは、［ブラウザー初期設定］から設定を変更してください。詳しくは、P.62「ブラウザー初期設定」を参照してください。

Web ページの表示設定を変更する

最初に表示される Web ページを設定する

ホームページを設定できます。

1. [⚙] を押します。

2. [ホーム画面] を押します。
3. ホームページとして表示する Web ページの URL を設定します。

- 表示中の Web ページをホームページに設定するときは、[現在のページ] を押します。
- ホームページに何も登録しないときは、[ページ表示なし] を押します。
- 別の Web ページをホームページに設定するときは、[URL 入力] を押して、Web ページの URL を入力します。

4. [設定] を押します。
5. [終了] を押します。

表示される文字のサイズを変更する

1. [⚙] を押します。

2. [文字サイズ] を押します。
3. 文字サイズを選択します。
4. [設定] を押します。
5. [終了] を押します。

文字コードを変更する

1. [⚙] を押します。

2. [文字コード] を押します。
3. [▼次へ] または [▲前へ] を押し、文字コードを選択します。
4. [設定] を押します。
5. [終了] を押します。

4

アドレスバーと横スクロールバーを表示する

1. ［⚙］を押します。

2. ［表示設定］を押します。
3. アドレスバーを表示するときは、「URL バー表示」の［表示する］を押します。
4. 横スクロールバーを表示するときは、「横スクロールバー表示」の［表示する］を押します。
5. ［設定］を押します。
6. ［終了］を押します。

4

ブラウザー機能の設定を確認する

プロキシサーバーを設定する

サーバー製品との接続にプロキシサーバーを使用するとき、設定します。

プロキシサーバーを使用しないときは、設定する必要はありません。

1. [⚙] を押します。

2. [プロキシサーバーの使用] を押します。
3. [する] を押します。
4. [▼次へ] または [▲前へ] を押し、変更する項目の [変更] を押し、プロキシサーバーを設定します。

- プロキシサーバー名
- プロキシポート
- プロキシユーザー名
- プロキシパスワード
- 例外アドレス

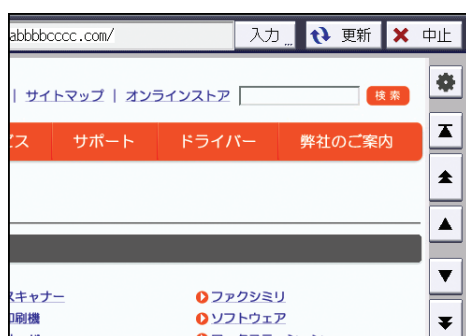
5. [設定] を押します。
6. [終了] を押します。

補足

- プロキシサーバーを使用しないときは、手順 3 で［しない］を押します。

Cookie を管理する

Cookie を使用すると、Web ページによっては、設定情報などを保存でき、操作性や利便性が高まります。Cookie は最新の 20 件が記録されています。

Cookie を確認する

1. ［⚙］を押します。

2. ［Cookie 管理］を押します。
3. ［詳細参照］を押します。
4. ［▼次へ］または［▲前へ］を押し、確認する項目を押します。
5. ［名称］、［ドメイン］、［パス］、［有効期限］を確認します。
6. ［閉じる］を 2 回押します。
7. ［終了］を押します。

Cookie を消去する

1. [⚙] を押します。

2. ［Cookie 管理］を押します。
3. ［消去］を押します。
4. ［▼次へ］または［▲前へ］を押し、消去する項目を押します。
5. ［消去する］を押します。
6. ［閉じる］を押します。
7. ［終了］を押します。

補足

- すべての Cookie を消去するときは、手順 3 で［全消去］を押します。

サーバー証明書を表示する

表示中の Web ページを管理しているサーバーのサーバー証明書を表示します。

1. [⚙] を押します。

2. ［サーバー証明書］を押します。
3. 「証明書 ID」、「発行者」、「発行先」、「有効期間」を確認します。

4.［閉じる］を押します。

5.［終了］を押します。

補足

- 上位のサーバーの証明書を表示するときは、［上位のサーバーへ］を押してください。下位のサーバーの証明書を表示するときは、［下位のサーバーへ］を押してください。
- サーバー証明書は、サーバー証明書を取得できるサイトにアクセスしているときに表示できます。

お気に入りを設定する

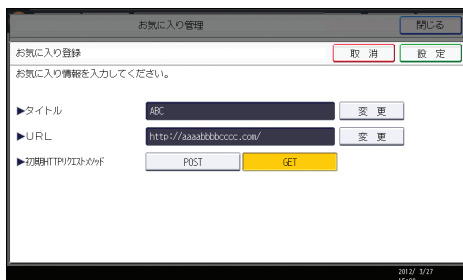
よく見る Web ページを「お気に入り」にブックマーク登録できます。登録したお気に入りは、簡単に呼び出せます。

お気に入りには、次の 2 種類があります。

- 機器共通お気に入り

  すべてのユーザーが使用できるお気に入りの Web ページの登録先です。50 件まで登録できます。

- ユーザー用お気に入り

  ［お気に入り管理］が［許可］になっているときのお気に入りの Web ページの登録先です。すべてのユーザーが共通して使用できる Web ページを 50 件まで登録できます。管理者は［ユーザー用お気に入り］に登録された設定を変更できません。

よく見る Web ページをお気に入りに追加する

1. 追加する Web ページを表示します。
2. 画面左下の［お気に入り］を押します。

3. ［機器共通お気に入り］、または［ユーザー用お気に入り］を選択します。
4. ［新規登録］を押します。
5. ［変更］を押し、必要に応じて設定を変更します。

- タイトル

  お気に入りに追加する Web ページのタイトルを設定します。
- URL

  登録する Web ページの URL です。
- 初期 HTTP リクエストメソッド

  Web サーバーに対する要求方法を設定します。本機から Web サーバーにデータを送るときは、「POST」を選択します。Web サーバーにデータの送付を依頼するときは、「GET」を選択します。

6. ［設定］を押します。

7. ［閉じる］を押します。

補足

- ［ ］からでも、Web ページをお気に入りに登録できます。設定画面で、［お気に入り管理］を押してください。
- 「お気に入り」に登録した Web ページへのショートカットを、ホーム画面に登録できます。初期設定の「ホーム編集」画面で、「URL」タブを選択して登録します。詳しくは、P.19「アイコンをホーム画面に追加する」を参照してください。お気に入りの Web ページをホーム画面に登録したときは、「タイトル」がショートカット名になります。

お気に入りに登録した Web ページを呼び出す

1. ［お気に入り］を押します。

2. ［機器共通お気に入り］、または［ユーザー用お気に入り］を選択します。

3. ［呼び出し］が選択されていることを確認します。

4. 表示するお気に入りを選択します。

- [] からでも、お気に入りの Web ページを呼び出せます。設定画面で、[お気に入り管理] を押してください。

お気に入りに登録した Web ページの設定を変更する

1. [お気に入り] を押します。

2. [機器共通お気に入り]、または [ユーザー用お気に入り] を選択します。
3. [変更] を押します。
4. 設定を変更するお気に入りを選択します。
5. [変更] を押し、必要に応じてタイトル、URL を変更します。
6. [初期 HTTP リクエストメソッド] で [POST]、または [GET] を選択します。
7. [設定] を押します。
8. [閉じる] を押します。

補足

- ホーム画面にショートカットを作成したお気に入りの内容を変更すると、ホーム画面に作成したショートカットの内容も変更されます。
- [] からでも、お気に入りに登録した設定を変更できます。設定画面で、[お気に入り管理] を押してください。

お気に入りに登録した Web ページを消去する

1. ［お気に入り］を押します。

2. ［機器共通お気に入り］、または［ユーザー用お気に入り］を選択します。
3. ［消去］を押します。
4. 消去するお気に入りを選択します。
5. ［消去する］を押します。
6. ［閉じる］を押します。

補足

- すべてのお気に入りを消去するときは、手順 3 で［全消去］を押します。
- ホーム画面にショートカットを作成したお気に入りを消去すると、ホーム画面に作成したショートカットも消去されます。
- ［ ］からでも、お気に入りを消去できます。設定画面で、［お気に入り管理］を押してください。

Web ページの URL をインポートする

SD カードに保存された Web ページの URL をお気に入りにインポートできます。

1. 本体操作部の SD スロットに SD カードをセットします。

   SD カードをセットする方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り付ける」を参照してください。

2. [お気に入り] を押します。

3. [機器共通お気に入り]、または [ユーザー用お気に入り] を選択します。
4. [インポート] を押します。
5. [実行] を押します。
6. [確認] を押します。
7. [閉じる] を押します。
8. SD カードを取り外します。

SD カードを取り外す方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り外す」を参照してください。

補足

- インポートできるファイルの形式は、UTF-8 形式です。
- [] からでも、Web ページの URL をインポートできます。設定画面で、[お気に入り管理] を押してください。

Web ページの URL をエクスポートする

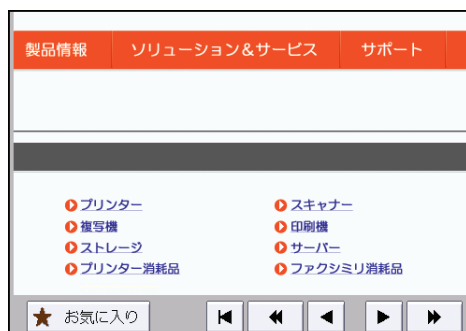
お気に入りに登録した Web ページの URL を、SD カードにエクスポートできます。

1. 本体操作部の SD スロットに SD カードをセットします。

SD カードをセットする方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り付ける」を参照してください。

2. ［お気に入り］を押します。

3. ［機器共通お気に入り］、または［ユーザー用お気に入り］を選択します。

4

4. ［エクスポート］を押します。

5. ［実行］を押します。

6. ［確認］を押します。

7. ［閉じる］を押します。

8. SD カードを取り外します。

SD カードを取り外す方法については、『本機のご利用にあたって』「SD カードを取り外す」を参照してください。

補足

- エクスポートされるファイルの形式は、UTF-8 形式です。
- ［⚙］からでも、Web ページの URL をエクスポートできます。設定画面で、［お気に入り管理］を押してください。

履歴機能を使用する

履歴は最新の 50 件が記録されます。

以前表示した Web ページを再び表示する

以前表示した Web ページを、履歴から表示できます。

1. [ ] を押します。

2. [履歴管理] を押します。
3. [ページを開く] が選択されていることを確認します。
4. 再表示する項目を押します。

履歴に表示される Web ページの設定を確認する

1. [ ] を押します。

2. [履歴管理] を押します。
3. [詳細参照] を押します。
4. 設定内容を確認する項目を押します。

5. ［タイトル］、［URL］、［アクセス日時］を確認します。
6. ［閉じる］を 2 回押します。
7. ［終了］を押します。

履歴を消去する

1. ［ ］を押します。

2. ［履歴管理］を押します。
3. ［消去］を押します。
4. 消去する項目を押します。
5. ［消去する］を押します。
6. ［閉じる］を押します。
7. ［終了］を押します。

補足

- すべての履歴を消去するときは、手順 3 で［全消去］を押します。

履歴に保存する期間を設定する

表示した Web ページを、履歴に保存する期間を設定します。

1. [⚙] を押します。

2. [履歴保持] を押します。
3. [する] を押します。
4. [変更] を押し、保存する期間を入力します。
5. [#] を押します。
6. [設定] を押します。
7. [終了] を押します。

4

操作画面に表示した Web ページを印刷する

1. 印刷する Web ページを表示します。
2. ［印刷画面へ］を押します。
3. 必要に応じて、印刷設定を変更します。

- 部数

  テンキーで印刷する部数を入力します。

- 用紙方向

  印刷する用紙の向きを選択します。

- 排紙方法

  1 セットずつページ順にそろえて印刷するときは［ソート］を選択します。ページごとにそろえて印刷するときは［スタック］を選択します。

- 両面設定

  用紙の両面に印刷するときは、「両面：左右ひらき」、または「両面：上下ひらき」を選択します。

- 集約設定

  1 枚の用紙にまとめて印刷するときは、「集約：2 ページごと」を選択します。仕切り線を印刷するときは、「集約仕切り線」を押して、仕切り線を設定します。

- ステープル

  1 セットずつステープラーでとじるときは、［ステープル］を押し、ステープル位置を選択します。

- パンチ

  パンチ穴を開けるときは、［パンチ］を押し、パンチ位置を選択します。

4. ［印刷］を 2 回押します。

補足

- セットした用紙の幅に対して、印刷する Web ページの幅が大きすぎるときは、自動的に縮小して印刷されます。
- Web ページの URL と、ページ数は印刷されません。

- 装着しているオプションによっては、使用できない機能があります。オプションが必要な機能については、『本機のご利用にあたって』「オプションが必要な機能一覧」のプリンター機能の表を確認してください。

ブラウザー初期設定

ブラウザー初期設定の設定項目について説明します。

［ユーザー別設定］の項目を［許可する］に設定し、また、認証機能を設定しているときは、［⚙］で設定した内容が、［ブラウザー初期設定］で設定した内容よりも優先されます。

ブラウザー設定

［ブラウザー初期設定］にある［ブラウザー設定］タブの各種項目について説明します。

ホーム画面

ホームページを設定できます。ホームページとして表示する Web ページの URL を設定してください。

- ［現在のページ］

  表示中の Web ページをホームページに設定します。

- ［ページ表示なし］

  ホームページに何も登録しません。

- ［URL 入力］

  ホームページに設定する Web ページの URL を入力します。

キャッシュファイル

キャッシュファイルを使用するかどうかを設定できます。

- 使用する
- 使用しない

工場出荷時の設定：**使用しない**

［使用する］を選択したときは、［変更］を押し、キャッシュファイルの容量を設定します。

キャッシュファイルを削除するときは、［キャッシュを削除］を押します。

履歴保持

履歴を保持するかどうかを設定できます。

- する
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

［する］を選択したときは、［変更］を押し、履歴を保持する期間を設定します。

JavaScript

JavaScript、および拡張 JavaScript を使用するかどうかを設定できます。

- JavaScript
    - 有効
    - 無効

  工場出荷時の設定：**有効**
- 拡張 JavaScript
    - 有効
    - 無効

  工場出荷時の設定：**無効**

Cookie の使用

Cookie を使用するかどうかを設定できます。

- する
- しない

工場出荷時の設定：**する**

プロキシサーバーの使用

プロキシサーバーを使用するかどうかを設定できます。

- する
- しない

工場出荷時の設定：**しない**

サーバー接続にプロキシーサーバーを使用するときは、［する］を選択し、次の項目を設定してください。

- プロキシサーバー名
- プロキシポート
- プロキシユーザー名
- プロキシパスワード
- 例外アドレス

ユーザーエージェント

Web サーバーに通知するブラウザーの種類、バージョンなどを入力してください。

初期 HTTP リクエストメソッド

Web ページをお気に入りに登録するときの初期 HTTP リクエストメソッドを選択します。

- POST
- GET

工場出荷時の設定：GET

表示設定

アドレスバーと横スクロールバーを表示するかどうかを設定できます。

- URL バー表示
    - 表示する
    - 表示しない

  工場出荷時の設定：**表示する**
- 横スクロールバー表示
    - 表示する
    - 表示しない

  工場出荷時の設定：**表示する**

お気に入り管理

［機器共通お気に入り］に登録したお気に入りを管理できます。

- 変更
- 消去
- 新規登録
- インポート
- エクスポート

ユーザー別設定

［ブラウザー初期設定］にある［ユーザー別設定］タブの各種項目について説明します。

ホーム画面

［ ］を使用して、ホームページを設定できるかどうかを選択できます。

- 許可する
- 許可しない

工場出荷時の設定：**許可する**

お気に入り管理

Web ページを［ユーザー用お気に入り］に登録できるかどうかを選択できます。

- 許可する
- 許可しない

工場出荷時の設定：**許可する**

プロキシサーバーの使用

プロキシーサーバーを使用できるかどうかを選択できます。

- 許可する

- 許可しない

工場出荷時の設定：**許可する**

履歴保持

[⚙] を使用して、履歴の保持期間を設定できるかどうかを選択できます。

- 許可する
- 許可しない

工場出荷時の設定：**許可する**

ユーザー別表示設定

[⚙] を使用して、画面設定を設定できるかどうかを選択できます。

- 許可する
- 許可しない

工場出荷時の設定：**許可する**

ログ表示

［ブラウザー初期設定］にある［ログ表示］タブの各種項目について説明します。

送信ログ

拡張 JavaScript を使用した Web ページの送信ログを確認できます。

ダウンロードログ

拡張 JavaScript を使用した Web ページのダウンロードログを確認できます。

印刷ログ

拡張 JavaScript を使用した Web ページの印刷ログを確認できます。